

12 地域教育コミュニティの基盤整備

①施策の展開	地域教育コミュニティの推進	課名	地域教育振興課
②取組概要	各中学校区における拠点の整備や地域における指導者の養成に努める。		
③構成取組	(1) <u>地域教育協議会</u> ⁽¹⁹⁾ 活動推進事業 (2) <u>学校支援地域本部事業</u> ⁽²⁰⁾ (3) 学校安全体制整備推進事業		

④取組計画	(1) 寝屋川市地域教育協議会を結成し、開催（年3回）する。 (2) 寝屋川市地域教育協議会と連携を強化し、地域教育協議会事業及び学校支援地域本部事業の推進を図る。 (3) 小学校における学校支援地域本部の拠点を整備する。
-------	---

⑤取組実績	(1) 12 中学校区の地域教育協議会を一本化して、寝屋川市地域教育協議会を新たに組織し、会議を年3回開催した。また、各中学校区における事業等の情報提供を積極的に行った。 (2) 各中学校区の地域教育協議会に地域教育協議会事業及び学校支援地域本部事業を委託することで、各中学校区での清掃活動や校区パトロール、あるいは各小学校での花壇の整備や学習支援、登下校の安全指導などを効率的に推進した。 <地域教育協議会活動推進事業他参加状況>												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;"></th> <th style="width: 20%;">平成 21 年度</th> <th style="width: 20%;">平成 22 年度</th> <th style="width: 20%;">平成 23 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域教育協議会 (12 中学校区)</td> <td style="text-align: center;">36,342 人</td> <td style="text-align: center;">39,144 人</td> <td style="text-align: center;">47,579 人</td> </tr> <tr> <td>学校支援地域本部事業 (ボランティア延べ活動人数)</td> <td style="text-align: center;">95,244 人</td> <td style="text-align: center;">107,164 人</td> <td style="text-align: center;">138,152 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	地域教育協議会 (12 中学校区)	36,342 人	39,144 人	47,579 人	学校支援地域本部事業 (ボランティア延べ活動人数)	95,244 人	107,164 人	138,152 人
	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度										
地域教育協議会 (12 中学校区)	36,342 人	39,144 人	47,579 人										
学校支援地域本部事業 (ボランティア延べ活動人数)	95,244 人	107,164 人	138,152 人										

(3) 6小学校において地域ボランティアの活動拠点を整備することができ、地域活動の充実を図った。地域における子どもの安心安全体制を充実させるために、子どもの下校時に地域パトロールカーや見守り隊活動を行うとともに、防犯意識啓発のために「子ども110番の家」の旗を住居、企業等へ掲出の呼びかけをし、地域に定着した活動になった。

<学校安全体制整備推進事業取組状況>

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
見守り隊登録者数 (24小学校)	4,860人	4,801人	5,309人
子ども110番協力件数	4,369件	3,811件	3,859件
地域パトロールカー 年間稼働数	96.9日/校	100日/校	101日/校

⑥評価

(1)～(3) 寝屋川市地域教育協議会の組織化を平成23年度に行うとともに、各中学校区間で積極的な情報交換を図ったことにより、学校教育の支援や地域コミュニティの向上に繋がった。しかし、地域の活動に差があることから、今後は活動状況を踏まえ、委託料の一律的な支出の見直し等を検討するとともに、学校と地域との連携を密にし、地域において特色を活かした活動の推進をめざしていく。